

地域猫活動 ガイドライン



広島県動物愛護センター

はじめてみませんか？ 地域猫活動を！！

野良猫を迷惑に思う人

- ・糞や尿による被害がある
- ・ゴミや花壇を荒らされる
- ・鳴き声がうるさい
- ・無責任な餌やりがいる
- ・次々に子猫が生まれ数が増えすぎて困っている

野良猫はいない方がいい

野良猫に手を差し伸べたい人

- ・不幸な猫を助けたい
- ・お腹を空かせてかわいそうなので餌をあげたい
- ・不妊手術をしてあげたいけれどお金がかかる

屋外で暮らす野良猫はかわいそう

数を減らしたい

みんなが考えていることは同じ！

これまで、野良猫(「所有者(飼い主)のいない猫」)については、糞尿による被害、子猫が産まれるなどの迷惑があっても、特に対策がありませんでした。

飼い猫であれば、飼い主に苦情を言うこともできますが、「所有者のいない猫」では苦情の持って行き場がなく、結局、迷惑に思う人は猫を憎んだり、猫に餌を与えている人とトラブルに発展することがあります。

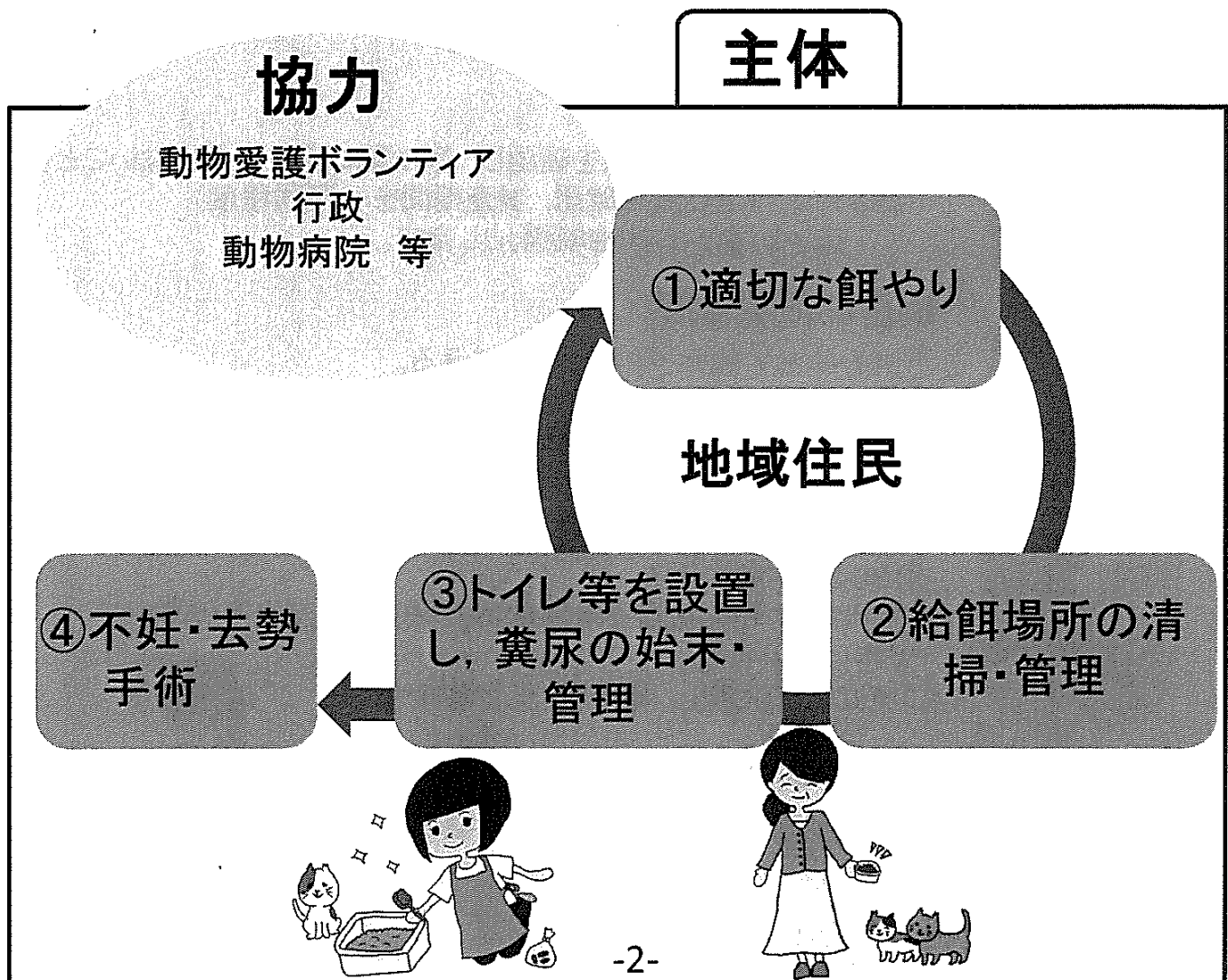
これは猫の問題というより、無責任に餌をやっている「人」や、ご近所づきあい等による「地域の環境」問題とも言えます。

その問題を地域猫活動で解決してみませんか

地域猫活動とは

野良猫「所有者のいない猫」は、もともと飼い猫であったものが一部の無責任な飼い主により捨てられたり、不妊去勢手術をせずに屋外飼育していることにより、外で子猫が産まれてしまい増えたりしたものです。飼い主が責任ある飼い方をすることはもちろんですが、野良猫を「排除する」のではなく、地域の中で「適正に管理する」ことで、地域住民との共生を図り、トラブル解決・環境改善を行っていく方法です。

広島県では、広島県動物愛護管理推進計画によって「地域猫活動」を推進しています！！



具体的にはどうすればいいの？

ステップ1

地域で、この活動の実施の合意をとる

- ①地域での協力者、代表者を選任する。
- ②会合等には、動物愛護ボランティアも参加する。
- ③この活動を行う旨を地域住民に回覧板で周知する。

ステップ2

飼い猫の飼育指導

- ①地域住民代表等が、猫の飼い主に対し室内飼育、所有者明示(首輪に迷子札をつける、あるいはマイクロチップの装着)を実施するように啓発する。

ステップ3

飼育管理のための準備

- ①地域住民が、餌を与える場所、時間、給餌する人を決める。
- ②猫のトイレの設置場所、清掃などの管理をする人を決める。
* 普段その地域で餌を与えている人と共に考えます。
- ③手術等の費用の確保をする。

ステップ4

生息数を確認

- ①餌を食べにくる猫の数を確認し、その猫に所有者がいないことを確認する(写真などで確認、調査期間を一週間程度)
→その猫たちを「地域猫」とします。

ステップ5

毎日の飼育管理

- ①決められた場所と時間に餌を与える。
- ②餌の管理・糞尿の処理・健康状態の確認する。
- ③地域住民は、飼養管理を行う際に地域を巡回し、適宜、環境美化行動を実施するとともに、猫が遺棄されないようにパトロールする。

ステップ6

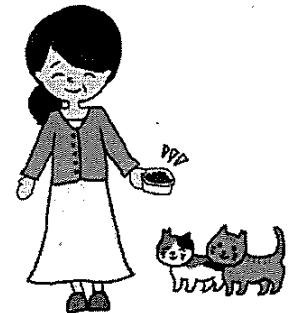
不妊去勢手術の実施

- ①地域猫を捕獲する。
- ②地域猫の不妊去勢手術を実施し、目印として片方の耳をV字にカットする。
- ③元の場所に戻し、地域猫として管理する。

ステップ7

飼育管理の継続

- ①毎日の飼育管理(ステップ5)を継続していく。



地域猫活動により期待される効果は？

1 周辺環境美化による効果

- * 猫の給餌場所、トイレの管理をすることで、糞尿被害が改善され周辺の美化が進みます。
- * 捨て猫等を防ぎます。

2 適切な餌やり(置き餌をしない)による効果

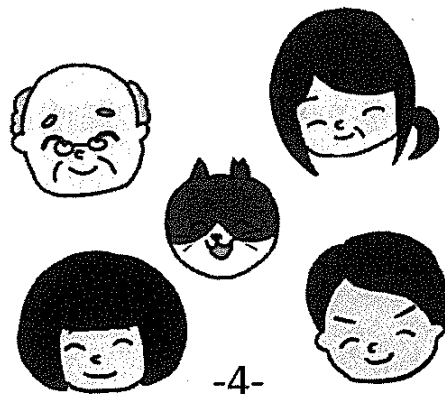
- * ゴミをあさることによる散乱がなくなり、カラスやネズミ等による被害を防ぎます。
- * トイレの清掃時間が一定の時間にできるようになります。
(食後約30分で排泄します。)

3 不妊・去勢手術による効果

- * 新たな猫の出産がなくなり、殺処分することなく徐々に数が減ります。
- * さかりの鳴き声がなくなります。
- * 尿の臭いが極端にうすくなります。

4 近所の理解による効果

- * 地域のコミュニケーションが活性化し、地域で動物を可愛がる気持ちが生まれます。



<参考>

それでも「今すぐ猫の迷惑を防ぎたい！」場合の対処法

1 猫が嫌がる臭いのものをまく。

◎「木酢液」「酢」「唐辛子」などを水で薄めたもの
500ccのペットボトルに「木酢液」を満たし、唐辛子を細かくしたものを10本分くらい入れて2～3日おいたものを原液とし、効果がなくなってしまう程度に水で10倍くらいに薄めて使用する。

◎塩素系消毒薬(漂白剤)溶液
原液を100倍程度に水で薄めて使う。

◎レモン・みかんの皮, コーヒーかす

◎ニコチン液

フィルターと紙をとってほぐしたタバコ5～6本分を、水の入った2リットルのペットボトルに入れて一晩おき、茶色になったタバコ液を、猫に來られて困っているところにまいておく。

2 猫が不快に感じるものを置く。

◎猫よけ用の砂利を敷く。
猫が嫌う角が尖っている小石でできている。

◎猫よけ用のシート(テープ)を猫の通り道に貼る。
雨や水に濡れたら貼りかえる。

◎猫の通り道に釣り糸やワイヤー等を10cm間隔程度に張っておく。
ひげ, 毛に触れるのを嫌がる。

◎超音波装置を設置する。
赤外線センサーで猫の動きをキャッチし、その動きに合わせて超音波を放射することにより猫を遠ざける。

地域猫活動Q & A

Q.エサはどうやって与えるの？

A.

エサを与える場所を決め、できるだけ同じ時間に与えます。水も与えてあげてください。

猫が食べ終わったら、残りのエサを片付けてください。

他の動物がこないようにするため、置き餌はしないでください。

Q.猫用トイレはどうやってつくる？

A.

猫は清潔好きで、砂ややわらかい土を好んでふん尿をする習性があります。できるだけまとまってさせるために次の点を考慮してトイレを設置してください。

- ①雨のかからないような乾いた場所を選びます。
- ②砂や土を少し盛り上げるようにしておきます。
- ③エサ場から少しはなれたところに、トイレを設けます。

具体的な方法としては、

- ・プランターに砂ややわらかい土を入れる。
- ・猫の通り道にトイレ砂をまく。等があります。

猫は自分の臭いがついた場所にトイレをする習慣があります。一度、当該猫の糞をトイレに入れて臭いをつけることや、トイレに「またたび」を入れて猫に臭いをつけさせてもいいです。

こまめにトイレの清掃をしないと、他の場所でするようになってしまいます。このことで、地域もきれいな状態が保たれます。



Q.不妊・去勢手術をする費用はどうするの？

A.

猫の不妊・去勢手術をするためには、やはり手術代金を工面しなければなりません。

地域猫活動の取組みを進める中で、町内会・地域住民との話し合いで、募金等で協力を得ていきます。

Q.不妊・去勢手術をする時はどうやって保護する？

A.

猫は警戒心が強く、いざ保護しようとしてもなかなか上手に保護することができません。

数回に分けて保護、手術すると、猫同士のコミュニケーションで、警戒心がさらに強くなり保護できなくなるなどの問題が生じる可能性があるため、可能な限り短期間で保護する方が良いでしょう。

保護はエサを与えている時間帯に行ってください。定期的にエサを与えていれば、その時間、その場所に猫は姿を現します。キャリーの扉を開けて、その中でエサを与えるようにする方法もあります。

保護する際には、動物愛護センターやボランティア団体に問い合わせをしてください。



地域猫活動ガイドライン

平成27年11月30日策定

広島県動物愛護センター

〒729-0413 広島県三原市本郷町南方8915-2

TEL(0848)86-6511 FAX(0848)86-3720